楽しそうな池田中学校の生徒たち。右から４人目は花木校長ち。（東京タワーで）

楽しさがいっぱい

池田中学校（大阪府）の生徒

修学旅行もシーズンたけなわ、このところ東京都内は修旅生をのせた大型バスが連なって走り皇居前、科学技術館、国会議事堂、明治神宮、上野公園の科学博物館、動物園、東京タワー、羽田空港など制服姿の若い団体でいっぱい。これらの生徒たちにとって修学旅行がどんなものだったか。本紙では六月十五日、関東方面へ来た大阪府池田市立池田中学校（花木武雄校長）の生徒たちを東京タワーに迎え、忌憚のない意見をきいたところ、少年少女たちは〃美しい日本の風光〃をすなおに感じとり〃修学旅行は楽しい〃ものだとしている。

池田中学校三年生二百八十二名に、花木校長以下教職員十八名の総人員三百名の大部隊は、六月十三日、新大阪駅を「こだま号」で出発、静岡駅からバスで箱根へ。芦の湖、箱根関所あと、大涌谷などを見学後、仙石原に一泊、翌十四日は富士五合目、白糸の滝などを経て河口湖泊り。十五日は河口湖から一路都内へ入り東京タワーへ。

あいにく東京は雨だったが、東京タワーで昼食ののち皇居前を経て東京駅午後二時二十分発の「ひかり号」で、かずかずの思い出を抱いて帰路についた。

一組の橋本貢君は「新幹線や東名、中央高速道路など、とても楽しかった。富士山は五合目から頂上が見えただけで残念だった。旅館は二泊ともよかったが、天候のせいでちょっと寒かった。景色はさすが箱根だけあって美しく、見るものすべてが面白かった。東京へ入って驚いたのは自動車の多いことで、大阪市より混んでいるように思えた。東京タワーからは雨のためよく展望できなかったけれど、こんな高いところから下を見たのははじめてだ。しかし足はふるえなかった。友だちといっしょに旅行できたこと、これが一ばん楽しかった」と語り、また一組の奥村佳子さんは「ことしからはじめて新幹線で修学旅行ができるようになり、それに乗れたことはうれしかった。箱根で感じたのは〃日本にはまだまだ美しいところがある〃ということだった。

三日目を除いて雨に降られず幸いだった。東京はあまり時間がないのでよく判らないけれど大阪と大して変らないように感じた。わずか二泊だったけれども、こんな楽しい旅をしたことはなく、一生忘れないと思う」と述べた。

高まる修学旅行の価値

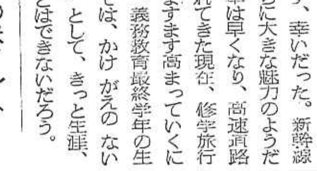
花木校長の話

生徒たちはみな満足しており、大成功だったと思う。梅雨期であったが、最終日の東京を除いて雨にも会わず、幸いだった。新幹線は生徒たちに大きな魅力のようだった。列車は早くなり、高速道路も整備されてきた現在、修学旅行の価値はますます高まっていくに違いない。義務教育最終学年の生徒にとっては、かけがえのない〃思い出〃として、きっと生涯、忘れることはできないだろう。

見学のポイント・シリーズ完成

近畿日本ツーリストで

修学旅行用の見学のポイント・シリーズ「瀬戸内・山陰」が近畿日本ツーリストから発行された。既刊の「北海道」「九州」「東京その周辺」「奈良・京都」につぐ五冊目で一応完結した。同シリーズはB６変型判で携帯に便利な大きさ。表紙はカラー、本文四十八ペ総オフセット印刷、写真も豊富。学習用としての内容は適切で学校側から好評を博している。



（写真は見学のポイント・シリーズ）

拝観料値上げ

京都市内の社寺

京都市内の社寺仏閣などの拝観料は本年から二割－五割ていどアップされたところが多い。また、曼殊院は宗教的配慮から一般観光客や修学旅行団体の入場を謝絶した。現行の中学、高校生団体料金は次の通り。（上の数字は高校生下は中学生の料金で、いずれも三十名以上）

▽二条城入城（二十五円、十五円）▽同 御殿（四十五円、二十五円）▽銀閣寺（八十円、四十円）▽平安神宮（五十円、三十円）▽泉涌寺（三十五円、二十円）▽青蓮院（五十円、三十円）▽清水寺（高校割引なし、十円）▽三十三間堂（四十五円、二十円）▽西芳寺（八十円、六十円）▽大覚寺（六十円、四十円）▽竜安寺（八十円、五十円）[illegible]▽曼殊院（一般観光、修学旅行団体謝絶）▽三千院（四十円、二十円）[illegible]▽東寺（四十五円、二十五円）▽南禅寺（七十円、四十円）[illegible]（団体謝絶）。

印象に残る接遇を

近畿都市観光センター　高校教諭と座談会

近畿都市観光センター協議会（大津、京都、奈良、大阪、神戸、和歌山、伊勢の七市が加盟）が今春、東京の学習院高等科（男子）と鴎友学園女子高校二校の生徒を対象にして行なった〃関西旅行の意識調査〃（本紙四月号に掲載）完了を機に五月十七日、東京千代田区の国際観光会館で東京私立中学高校協会修学旅行研究調査会の委員と懇談会を開いた。

西川同協議会事務局長は「近畿地区七市が結成したこの協議会は誕生いらい一年半になるが、今後活発な運動を展開したいと思っている。ことしの春、全修協の力添えで都内の二私立高校生徒に対しアンケート調査を実施した。これを機会に東京私立中学高校協会修学旅行研究調査会の先生がたと、われわれ協議会の委員とでいろいろ修学旅行について話し合いとご参案を願った」と挨拶を述べた。

各教諭や各市からのおもな発言は次の通り。（敬称略）

新井福之助（鴎友学園）われわれの調査会で、都内私立全高校から修学旅行についてのアンケートを集計中だが、そのなかにある要望をいくつか挙げてみると施設の衛生管理、土産物の適正指導などがある。また、各機関から発行されている案内書の類は、もっと教育的なものが欲しいといっている。交通関係ではバス・ガイドの指導強化も望まれている。車中の説明は史実と異なることがあり、また、言葉づかいも注意する必要があるとしている。

傾斜面に建てられた旅館では階数が不明で、初めて利用するものにとっては不安だ。はっきりした明示がほしい。食事では徒らに皿の数ばかり多いが、もっと内容本位でありたい。また、ある市内の公衆便所は使用にたえぬものがあった。

岡崎博之（学習院）旅館でのサービスのよし悪しは、のちのちまで影響するところが大きい。まかり間違えばその土地の印象まで変わってくる。京都のある旅館では女子従業員が玄関にならんで出迎えてくれるが、これなどはすばらしい演出だと思う。

豊島正（京都市）京都市ではバス・ガイドの対策として学生をあてているが、これは成功した。研修と訓練を積んでいるので利用者から好評だ。

古橋博（大妻高校）いままでのような観光地中心主義から離脱すべきである。同じ奈良市内でも〃ささやきの小路〃から新薬師寺への道、また、ちょっと足を伸ばして吉野方面へ、滋賀では近江神社付近など、まだまだ開拓の余地があるかと思う。

西川俊蔵（事務局長）こんどのアンケートで驚いたのは、この協議会の存在を知っていることだった。これは修学旅行の事前調査や文化祭などの資料集めにこられるためかと思う。ただ、ポスターや案内書を大量に要求される場合がこまる。枚数や部数に制限があり最近では高価なものも多いので、希望にそいかねる。

豊島正（京都市）私どものほうでは有料に踏み切った。

岡崎博之（学習院）むしろそのほうがよい。少額でも有料なら大切にするだろう。

西川（事務局長）印刷物にはよく広告がのっているが、自治体の発行するものにはそれが出来ないのが現状である。

当日の出席者つぎの通り。（順不同、敬称略）

新井福之助（東京私立中学高校修学旅行調査会委員長・鴎友学園）古橋博（同副委員長・大妻高校）岡崎博之（同委員・学習院高校）関本孝子（同委員・中村高校）春藤禎哉（同委員・明星高校女子部）鈴木寿（国際観光振興会）小峰三九雄（日本観光協会）神田清太郎（南海交通社東京営業所長）前田寛（全修協中央研修部長）早川泰雄（同広報部長）

古野宏（協議会常任幹事・大阪市経済局貿易観光課）山崎三千蔵（同・伊勢市経済局観光課）堀井清（同・大津市経済局観光課）仲野重信（同・奈良市経済部観光商工課）豊島正（同・京都市物産観光斡旋所）谷加好（同・和歌山市経済部観光課）井上尚（同・神戸市物産観光案内所）西川俊蔵（同事務局長・大阪市経済局貿易観光案内所長）橋爪健（同事務局・大阪市経済局貿易観光案内所）

半数近く不適格

土産品検査で槍玉

公正取引委員会ではこのほど東京霞ヶ関の公取委審判廷で全国の観光みやげ品についての公開試買検査会を行なった。

これはいままで公取委が各地方事務所ごと開いていたものを全国一本の基準で検査するため行なわれたものだが、その結果、二百五十点のうち四〇%に当る八十二点が〃過大包装〃、二八%に当る五十七点は〃表示不十分〃として判定された。

検査の対象となった観光みやげ品を公取事務所別にみると札幌二十点、仙台十四点、東京八十点、名古屋十八点、大阪二十三点、広島二十点、高松十五点、福岡十五点。

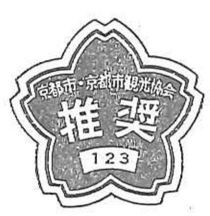
過大包装の内訳はケ匠（三〇%以上）十三、めがね（容器や外装を切り抜き、見える部分だけに内容をつめ容器いっぱいに入っているようにみせるもの）八、アンコ（容器の底または内容の周囲に紙やセロハンなどをつめていっぱい入っているようにみせる）三、十二ひとえ（いく重にも内容を重ね、外見上いっぱいつまっているようにみせる）九、その他（内容物が内容積に比べて過少と思われるもの）三三。

また、〃表示不十分〃としては①商品名と品質とが一致せず、原材料の表示がないもの②賞および推せんなどの表示がついていてもその事実がないもの、また、受賞の時期、授賞者の氏名、名称などがないもの、などがあげられている。

公取委では公正競争規約が設定されてから五年も経過しているのに、まだこのようなみやげ品が出回っていることに対し遺憾の意を表し、さらにこれら不当品に公正取引協議会の会員であることを証する認定証紙を貼付したものも相当にあることを重視、全国公正取引協に対し指導強化を要請さらに会員外業者の不当品には排除命令などの罰則発動も考慮している。

京都市では推奨マークつける

土産物にたいする世論がきびしい折柄、京都市と京都市観光協会では菓子るい、つくだに、つけものなどの風味品について慎重な土産品の推奨制度を実施し、合格品には推奨マークを貼付している。同市では土産品を買うときは、必ずこのマークが貼ってあるものを選んでほしいといっている。



京みやげの推奨マーク

〃大和路を語る会〃

盛岡、青森、仙台で

修学旅行のための大和路を語る会は六月二十一日午前十一時から盛岡市内丸五十番、県自治会館二会議室、同二十三日午前十一時青森市新町一丁目、市商工会館五階ホール、同二十四日午前十時仙台市中央一ー四、針久本店会議室で奈良県、奈良市、橿原市、桜井市、明日香村をはじめ国鉄天王寺鉄道管理局、近鉄、奈良市旅館組合などが主催、各県および各教委、全修協の後援で開かれる。対象は各高校長、修学旅行担当教諭。奈良地方の仏像名作六十点のスライド上映、（毎日新聞大阪本社学芸部次長青山茂氏の講演、意見交換も行なわれる。

静かな湖畔の宿
47年３月１日オープン
《予約受付中》
〈収容〉800名様
〈浴場〉1時に150名
〈設備〉全館冷暖房
〈防災〉各設備完備
〈食堂〉550名席
びわ湖旅行会館
大津市におの浜３丁目
ビワコ・エースレーン内
びわ湖旅行会館開設準備室
電話 大津 0775－24－2521（代表）

校外学習に生きた教材の宝庫
国立公園
伊豆大島
■海洋学の習得■島の理科・地理・歴史の学習■保健体育にも
（かとれあ丸）
《かとれあ丸》は
・2,300トンの豪華大型船
・船内設備は超一流
・船酔いがしない
東海汽船
東京都中央区銀座西８－10
TEL 03（573）0241

新幹線にのって

中学生の作文

風景と建築の調和

長嶋順子

長嶋順子さん

わずか三日間の旅行は、あっという間だった。しかし、短い旅の中でも私が得たものは多かった。集団行動の中における規律、道徳などは、ふだんの学校生活だけでは、学べない事ばかりだった。

また、全国で初めて新幹線を利用した修学旅行だけに、今まで以上の修学旅行を経験した。その上東京駅でそのための歓迎をうけたりしたことは、中学校生活の思い出として、私の心の一すみにいつまでも残るだろう。なお、初めて乗った新幹線は、たいへんすばらしく、日本の鉄道技術の優秀さを改めて知らされた。

三時間あまりで、もう米原についてしまい、関西についたという実感がわかなかったが、古都の静かさが、それを感じさせてくれた。

おほりの水と白壁と青葉がとてもよく合っていて美しかった彦根城。延暦寺、根本中堂でのお坊さんのお話。世界最古の木造建築のみごとさに驚いた法隆寺。また、三十三間堂の雨神雷神と、二十八部衆の像の生きてでもいるようなすばらしさには、目をみはるばかりだった。そして、二条城の優雅なふすま絵からは、むかしの将軍の生活が想像できた。このような数々の思い出が、いま私の頭の中を駆けめぐっている。

その中で、最も印象深かったのは、奈良の東大寺の見学だった。

奈良公園をあとにして、東大寺南大門の前に着いたしゅん間、軒の雄大さにおどろいた。その左右にある金剛力士像は、いかにも鎌倉時代の作らしく力強かった。社会科の教科書に出ていたのですぐにわかったが、これほど大きな物とは想像していなかった。

その次に私たちは、大仏の安置されている大仏殿へ向かった。さすが世界最大の木造建築らしく、ずっしりと壮大だった。

ここが、今、公害や交通戦争で悩んでいる日本の一角とは思われなかった。

中へ入ると、写真などで有名な大仏が、すぐ目についた。坐高十六㍍、手のひら二㍍、という大仏には、仏教の力によって災いをはらい、国を富ませようとした天平時代の人々の思想が感じられた。

この東大寺だけとは限らないが現代のように技術の発達していない昔の人々が、このようなすばらしい建物を造ったということに、つくづく驚かされずにはいられなかった。

また、これらのすばらしい建物を、何百年という間、そのままの姿で現代に残してくれた多くの人々の努力に、私は心から感謝し、その場から立ち去った。

今まで、このような古い物に接することの少なかった私たちにとって、この三日間の修学旅行は、実に有意義にものだったと思う。

そして、この三日間の中で、日本人のほんとうの心というものを私は、見つけることができたと思う。また、毎日変わりゆく現代でその心をたいせつにしていくべきだということも、私なりに学んだつもりである。（埼玉県北葛飾郡幸手町・幸手中学校三年）

研修旅行の作品

緑濃きみちのくへ

井上酉三

杜の都の仙台市　東北一の大都にて　六十二万石の城下町　青葉城址に政宗公の　騎馬の姿ぞ仰がるる　学術文化も隆盛に　本多鋼鉄・荒城の　月は世界に知られたり　多賀城の碑を左に見　行くや塩釜・松島湾　笑うが如し八百八島　海辺に浮ぶ五大堂　城の構えの瑞巌寺　再び訪ねし平泉　義家・貞任両雄の　故事にもしるし衣川　九郎判官義経の　最期となりし高館山　特別史跡・名勝の　毛越寺址や庭園に　寝殿造りの名残りあり　栄枯盛衰しのばれて　そぞろあたりをさまよえり　夏草や兵どもが夢の跡　三百年前の感懐は　昭和の今日と変りなし。

〇

奥州藤原三代の　豪華を伝う中尊寺　金色堂は俳聖の　嘆賞したる光堂　修復成りて神々し　執事長の説明に　人肌秘仏金輪像　特別拝観許さるる　花巻温泉のサービスは　遠く空也上人の　始めしという鹿踊り　平民宰相原敬の　偉業を示す記念館　盛岡名物わんこそば　一口ずつの忙しさ　渋谷・沼宮内・小繋や　一戸・三戸・五戸など　四号線沿いの諸集落　みなそれぞれにお国ぶり　滝の奥入瀬十和田湖を　双胴船は進み行く　ここは陥没カルデラに　水をたたえてその深さ　三百三十四㍍　魚のすまざる湖に　養殖の業成就せし　和井内貞行の功績は　いよいよ高く評価さる　発荷峠の眺望に　さらに努力を回顧せん　大湯・大館・能代を経　広ぼう千里八郎潟　一万七千㌶を干拓し　五分の一を残すのみ　赤・黄・青ととりどりに　屋根の色にて入植の　次第を分つ面白さ　北海道より鹿児島と　各地のエリート集まれる　大潟村に幸やあれ男鹿半島の寒風山　展望台は回転し、東に望む山のなみ。

（昨年度研修旅行東北コース参加者＝静岡県三島市在住）

集印帳

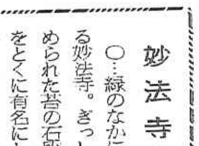
妙法寺（鎌倉市松葉谷）

妙法寺

〇…緑のなかに静まりかえる妙法寺。ぎっしりと敷きつめられた苔の石段が、この寺をとくに有名にしている。しかしこれは住職の丹精と努力にほかならず、〝境内は仏さまの庭であります。仏さまをうやまう心を忘れないこと〟と書かれた立て札にもその心境がうかがわれよう。

〇…いま檀家は十軒ほどしかないというが、江戸時代にはかなり隆盛で、将軍や諸大名の帰依を受け、文政年間に肥後藩主細川氏が寄進した本堂は総ケヤキ造り。金箔押し極彩色のふすま絵は異色といわれる。

覚園寺（鎌倉市二階堂）


覚園寺

〇…鎌倉時代初期の執権、北条義時の作った薬師堂がこの寺の前身だという。将軍実朝が甥の公暁に八幡宮で殺されたとき、義時は十二神将の戌神（イヌがみ）に導かれて難をまぬがれたという。薬師堂の諸仏ばかりでなく、多くの文化財や、鎌倉十井の一つ〝棟立ノ井〟という古い井戸などがある。春のウメ、秋のモミジがこの寺を静かに飾る。

〇…古義真言宗、鷲峰山真言院覚園寺といい、もともとは真言、禅、律、浄土の四宗兼学の珍しい寺だった。

先進国と後進国

多い日本の成功者

―わが外遊記⑤―

高田治郎

ブラジルでは日本人移住者の生活状態を知りたいと思い、札幌の海外移住事業団でよくきいて現地の吉井氏とも連絡をとって出かけたので、空港に出迎えてくれた。先ずサン・パウロ市におりたが、ここでは主として郊外の日本人の状況を視察した。第一日目には市から五十㌔ほど離れているアチバイヤ市に行った。そこで南伯産業組合の農業試験場を見た。ブドウその他の作物について説明をきいたが、夜は日本とくに札幌の近況についてのフィルムの試写会を開いたのでたくさんの日本人が来た。私も日本の様子をいろいろと話をしたが、帰る時に私のところに老人が来て、私に「札幌に娘が田中繁男氏に嫁して道庁に勤めているが、元気であると伝えてくれ」とたのまれたので、帰ってから本人に電話連絡をしたところ、とても喜んでわざわざ私の家へ来て現地の写真などを見てもらった。

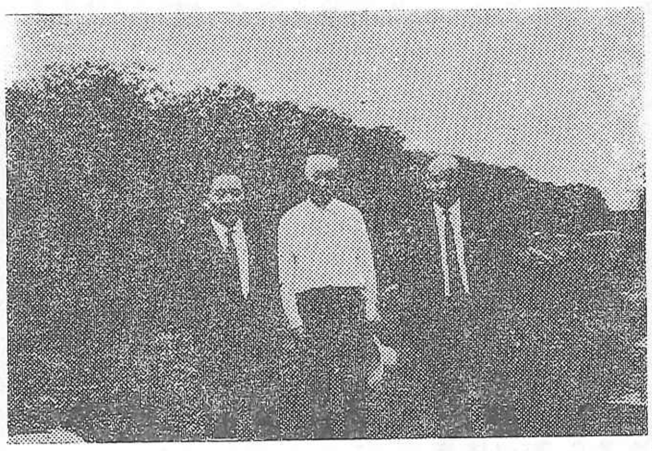
翌日はカンピーナス市の東山農場を視察した。この農場は三菱が経営しているとのことで、コーヒー栽培が中心で、農場を自動車でみて回わった。従ってその広さも想像できると思うが、面積もきいたが忘れた。日本人も少し使っているようだが、ほとんどが現地人で、労務賃も安いので経営がなり立つらしい。

三日目はジャカレイ市で平氏の経営する農場をみたが、米作が中心で花やイモなど何百㌶の農場経営である。最初日本人が二十五人ほどで移住したが、みな失敗して離農したのを次から次へと引きうけて現在の大農場になったときいた。

夢みる〝一獲千金〟

年中暑いからイモでも球根でも冷蔵庫で一度眠らせてから畑に植えるのだそうである。この平氏も現地人を多数使って経営しているのである。

北海道の炭鉱の離職者や十勝の農民などの移住者の農場も見て来たが、北海道の何十年か前の開拓者のように子供たちは裸足で遊んでいた。しかし、本人たちは非常に意気軒こうで、日本に帰りたいなどとは誰も云わないで、ひたすら一獲千金を夢みていた。移住者が成功するかどうかは、地の利を得たかどうかで、それは水利の便があるかどうかにかかっている。美唄市の炭鉱離職者が移住したところは、水の便がなく井戸を八本も掘ったが水が出なかったので、近くの川のあるところに移る予定とのことであった。


ブラジルのコーヒー園で（右端が筆者）

地勢はだいたい丘陵性である。牛の放牧もみたが、五ヘクタールぐらいに一頭の割合とのことで、北海道の酪農にくらべて五、六倍の土地を使っていて、草地改良などは少しもしていない。

夜は北海道協会の歓迎会に出席して、いろいろ話をきいたが、どんな苦労をしていても子供の教育には熱心で、二世三世はみんな大学の教育を受けているようで、社会的にも信用されていた。医師、建築技師、土建の請負業者、貿易商、大農場主など成功者は数え切れない。

サン・パウロ市には日本語の新聞が発行されているが、私たちが視察に行ったことが報道されたので、札幌に帰ってから私の教え子の京徳君から手紙が来た。彼は移住当時農業をやったが、だめで電気技師として成功しているようである。

つきまとう宝石屋

リオ・デ・ジャネイロの空港に着いた時、私たちを出迎えてくれた日本人の話がどうもおかしいので、だんだん話をしているうちに宝石商であることがわかり、何かで私たちの来ることを知り、案内と同時に宝石を買わせるつもりで来たことがわかった。このようなことは、前に中近東のベイルートに行った時もあったことで、商魂のたくましいのに驚いた。

今度の旅行でもエジプトのカイロとマニラの都合三回あった。みな宝石商か観光案内業者で、とてもうるさくつきまとうのである。外地での大使館や領事館は絶対的な存在で、紹介の名刺や日本の大使館に行く予定をつげると必ずといってよいほどつきまとわなくなる。

リオの港は香港・ナポリと共に世界三大夜景といわれている。パン・デ・アスカルという円錐形の山で高さが四百㍍くらいあるが、ロープ・ウェイで登った。夜景はたしかに美しいと思った。しかし香港もナポリも行ったが、それほどとは思わなかった。翌朝、コルコバドの頂上に登って展望した。この山は頂上にキリストの立像が天空にそびえていて、ここはすばらしいながめで、湾内や市街地や海水浴場で有名なコパカバーナの海岸など実にすばらしかった。

リオは元はブラジルの首都であったが、今は新しい都のブラジリヤに移ったが、日本大使館はリオにあるので、私たちは大使館から昼食をご馳走になりながらブラジルの政情などをきいた。

ブラジルは世界で三番目の広大な面積をもち、人口は約八千万、アマゾンなど未開発の耕地や資源に恵まれ、しかも、太陽光熱に恵まれた熱帯地方でありながら二千㍍前後の高原であるため生活がしやすいところで、今後最大の期待がもたれる大国である。＝つづく＝（全修協理事・北海道支部長）

修学旅行のご宿泊に……

■東京随一の環境・素晴しい展望
■交通至便・羽田から25分
■玄関前にバス15台の駐車場
■安全第一の諸設備完備
■清潔な調理場と快適な大食堂
■浄化装置の大小浴場

財団法人　修養団経営
東京青年文化会館
東京都渋谷区千駄谷4—25
電話（403）5111（代表）

修学旅行は
日本の歴史を眼で見る
奈良
奈良にお越しの節は是非下記の各店にお気軽にお立寄り下さいませ。
近畿日本ツーリスト指定店
奈良春日若草山地区休憩店
丸十物産／山都屋／三条小鍛冶／
菊一文字／杉本物産／三笠物産／
大和物産／神仙境／日日軒